

記入日：令和2年5月7日

1. 事業所名（事業名）

就労サポートセンターラシーネ

2. 主な対象者（知的障害、精神障害、発達障害、高次脳機能障害等）

精神障害・知的障害の方が半々

3. 週間スケジュール ※ 精神障害の方の個別メニューです。一人ひとりに応じてメニューを組みます。

曜日 時間	内容				
	月	火	水	木	金
9:30 ~ 12:00	ラジオやストレッチ、Skypeでの朝礼（状況確認）、訓練、日誌記入				
	OAワーク(文書入力、 数値チェック)	やってみようPC入力 タイピング	履歴書作成（志望動機 まで）	やってみようPC入力 OAワーク（数値チェ ック）	OAワーク（ファイル 整理、文書入力）
昼食					
13:00 ~ 15:00	Excel（関数） 体づくり（各自でメ ニュー考案）	Excel（関数） 体づくり（各自でメ ニュー考案）	Word（文書作成） 体づくり（各自でメ ニュー考案）	Word（文書作成） 体づくり（各自でメ ニュー考案）	Excel（関数） 体づくり（各自でメ ニュー考案）
	日誌記入、振り返り ※ 相談のある方やスタッフが気になる方との電話連絡、自宅訪問（玄関先や屋外）				

週間スケジュール ※ 知的障害の方の個別メニューです。一人ひとりに応じてメニューを組みます。

曜日 時間	内容				
	月	火	水	木	金
9:30 ~ 12:00	ラジオやストレッチ、Skypeでの朝礼（状況確認）、訓練、日誌記入				
	社会生活ガイド集 脳トレ（計算）	OAワーク(数値入力、 タイピング)	OAワーク(文書入力) 脳トレ（漢字）	やってみようPC入力 (アンケート) 脳トレ（計算）	ビジネスマナー集 脳トレ（漢字）
昼食					
13:00 ~ 15:00	自主学習（求人検索、企業研究、読書、復習、家事など） 体づくり（各自でメニュー考案）				
	日誌記入、振り返り ※ 相談のある方やスタッフが気になる方との電話連絡、自宅訪問（玄関先や屋外）				

4. 支援内容

1) 訓練の内容 ※訓練で使用している具体的な内容をご紹介します

ツール	内容（課題の内容・使い方）	時間	結果
Skype (必要に応じ て電話)	朝礼、終礼、体調確認、課題の確認、質疑 応答	15分	利用者によっては、文字での質問や説明が苦 手な方がいて、質問が分かりにくい。その際は 電話。
新見てわかるビジ ネスマナー(書籍)	1 題目を読んで感想等を書く。	60分	内容を踏まえ、事例や自分の体験で更に理解 を深めることが出来ない。(通所時はできてい る)

見てわかる社会生活ガイド集(書籍)	1 題目を読んで感想等を書く。	60分	内容を踏まえ、事例や自分の体験で更に理解を深めることが出来ない。(通所時はできている)
プリント(漢字・計算)	数枚を解く。	30分	自主学習のツールとして使用。
履歴書作成	練習と応募時に使用するために作成。手書き。	60分	集中力が必要。実際に使用することを思いながら作成してもらっている。
PC トレーニング(タイピング)	Web 上で使用できるサイトを用いて、課題に取り組んでもらう。	60分	所内でも使用しているためスムーズに取り組めている。
PC トレーニング(やってみようパソコン入力/高障求機構)	ダウンロードし、課題に取り組んでもらう。	60分	所内でも使用しているためスムーズに取り組めている。
OA ワーク(MWS)	課題に取り組む。	60分	インストールするため、ネット環境に不具合が生じても訓練可能。
求人検索	ハローワークインターネットサービスを利用し、検索。	60分	所内でも使用しているためスムーズ。気になる求人があった際には連絡をもらい検討を行う。

## 2) フォローアップの方法

### ①訓練課題

- ・1 日のスケジュール表を一人ひとり作成し、日誌や課題と共に紙ファイルに綴り本人に渡した。
- ・体力づくりのためウォーキングやストレッチ(ストレッチチューブをレンタル)にも取り組んでいる。

### ②就職活動支援

- ・履歴書記入や求人検索を行う。希望があれば、HW との連携や同行する。
- ・面接や実習を実施については、通常通りの支援を実施している。その際には通所していただき、服装や履歴書、実習内容の確認などを実施している。

### ③生活支援

- ・検温を含めた健康管理、日常の服薬、軟膏塗布などの確認を朝礼時に行っている。
- ・定期通院状況確認、必要に応じて同行している。
- ・自宅に居ることが落ち着かない、家族の目が気になるなど、気持ちが落ち着かない方もいる。希望者には、電話や通所(混雑時を避けた時間帯)、自宅訪問(屋外や近所を含む)での相談を実施している。

### ④その他

- ・在宅訓練前に Skype の使用や取り組み、注意事項などのオリエンテーションを実施した。
- ・希望者にはパソコンをレンタルした。
- ・業務用携帯といつでも連絡が取れる体制にある。
- ・家族へ連絡を取り、客観的な様子も確認している。

## 5. その他

### 1) 参考資料

- ・新見てわかるビジネスマナー集
- ・見てわかる社会生活ガイド集

### 2) WEB サイト

- ・高齢・障害・求職者雇用支援機構

記入者： 川内 崇司